

（問）特色ある学校の中山間地域への設置について

現在ある中山間地域の学校が、既存の施設をうまく活用しながら、地域の内外から選ばれるような特色づくりに取り組むことと併せ、将来にわたって地域振興に大きく寄与する、第2、第3の広島叡智学園となる学校を新たに中山間地域へ設置することを検討してほしいと考えるが、併せて知事の所見を伺う。

（答）

中山間地域を将来にわたって支える担い手を育成するためには、中山間地域にある学校の魅力づくりを積極的に進める必要があると認識しております。

このため、平成31年度に既存の施設を活用して、併設型中高一貫教育校である三次中学校・高等学校を開校するとともに、庄原格致高等学校普通科に医療・教職コースを、吉田高等学校に探究科を設置するなど、中山間地域の資源や環境を生かした学校の特色づくりを進めているところでございます。

また、平成31年4月に開校した広島叡智学園中・高等学校は、「学びの変革」の取組を先導的に実践して、その成果を国公立の枠を超えて県内に広く普及させることで、県全体の「学びの変革」の早期実現につなげることを目的に設置した学校でございます。

中山間地域は、教育の場として、豊かな自然や開放感溢れる学習環境などの利点を有しております。

このような利点に加え、現在、整備を進めております高速大容量のネットワーク環境の活用を図るとともに、各教室への無線LAN整備を更に進めることなどにより、中山間地域の学校における特色ある教育が一層進んでいくものと考えております。

こうしたことを踏まえまして、情報機器を活用したプロジェクト学習など、広島叡智学園中・高等学校における生徒の個性を生かした先進的な取組のノウハウを、中山間地域の学校で実践し、学校の特色づくりや地域振興につなげていく必要があると考えております。

今後とも、教育委員会と連携しながら、中山間地域の学校における特色づくりを支援してまいります。